

子育てかわら版

所沢市立宮前小学校
令和4年度

No.06



令和4年5月10日(火)の埼玉新聞の「自立心を育むお手伝い」に次のような記事が掲載されていましたので、ご紹介します。

忙しくても子供と一緒に！

子育てをしていると、子供の成長を感じる機会がたくさんあります。特にスポーツを通しての成長はわかりやすいと思います。できるようになった、記録が伸びた、相手に勝ったなど結果として明らかになるからです。お手伝いも成長を感じる良い機会です。明確な勝ち負けや記録はありませんが、家族全員の生活が快適になり、家事のスキルもアップして生活力が身に付きます。できることが増えることは、自己肯定感のアップにもつながり、精神的な自立を促すことにもつながります。そう考えると、お手伝いは子供たちの成長に欠かすことのできない有意義なものであると言えます。

家事を通じて成長を実感する

ただし、成長を感じるためには、ある程度の回数を重ね、時間を共にすることが必要となります。お手伝いはコミュニケーションの一つです。日々忙しい中にあっても、お子さんと一緒に家事などの仕事のお手伝いに取り組む時間をとってみてはいかがでしょう。親子のコミュニケーションツールの一つに「お手伝い」という選択肢を入れてみてください。

(令和四年五月十日 埼玉新聞
「自立心を育むお手伝い」から)



忙しくてゆとりのない時は、子供たちの手を借りず、ついつい自分でやってしまい、子供の成長を妨げている場合があります。そんな時は…

山本五十六のことば

- ・ やってみせ、言って聞かせて、やらせてみて、ほめてやらねば人は動かじ
- ・ 話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば人は育たず
- ・ やっている姿を、感謝で見守って、信頼せねば人は実らず

